

平成15年度沖縄電力経営方針（概要）

．認識すべき経営環境

電気事業を取り巻く環境は、電力小売り自由化の範囲拡大ステップが定められたことにより新たなフェーズに突入した。（沖縄においては平成16年4月より、特別高圧以上、原則2,000kW以上）

平成15年度はこの対応策を確立すること、次の料金引下げを実施できる効率化を十分に進めておくこと、そして今後の中長期的な課題を見据え、役職員が一丸となって取り組む元年と位置付ける。

当社はこれまで推進してきた取り組みの継続に加え、短期的にはISO9001の定着、沖電グループの第2の柱であるIT事業を軌道に乗せることが必要である。

さらに、金武火力の完成に伴う償却費の増加、マッピングシステムの開発導入等の新たなコストアップ要因がある中、価格競争力の強化にむけて最大限の努力を継続する。

昨年10月に電気料金の引下げを実施したところであるが、お客さまの多様化するニーズに応え、お客さまの満足度を向上させることができるよう、積極果敢に事業活動に取り組み、お客さま、株主・投資家から信頼され支持されつづける企業となるよう努める。

．重点的に取り組む事項

今年度は、電気事業の新しい道筋が見えたことから、ここ1～2年の取り組みが当社の将来を大きく左右することを深く認識し、厳しい環境においても収益をあげることができる強靱な企業を目指して“これまで準備してきたことを着実に前に進める年”と位置付け、積極果敢に目標達成に向けて取り組んでいく。

そして、お客さまへ安定した電力およびサービスを提供することはもとより、一つ一つの仕事に対して決められた手順を守り、常に業務の継続的改善を行なうことを念頭において、次に掲げる重点的に取り組む事項を強力に展開する。

(1) I S O 9 0 0 1 の定着にむけて

昨年認証取得した品質管理の国際標準規格 I S O 9 0 0 1 : 2 0 0 0 を社全域に亘る基本的な経営技術として定着させるために全役職員がその修得、活用、改善に努める。そして、徹底した業務の効率化によりフットワークを軽くし、お客さま満足度の向上とコスト低減につながるような改善活動のできる社風を作り上げる。

(2) 価格競争力の強化にむけて

管理会計システムを活用した部門別コスト管理によりコスト意識を向上させ、徹底したコスト低減や I T 技術の活用による業務運営の合理化・効率化等に積極的に取り組み、価格競争力を一段と強化する。また、需要開発と負荷平準化の推進に積極的に取り組む。

(3) お客さまの満足を得るサービスの提供にむけて

お客さまの多様なニーズに応えるサービスを迅速に提供し、満足度を向上させるために、自らのセンサーを張り巡らせ、お客さまニーズを敏感に感じ取るとともに、これまで培ってきた経験と知恵を活かした営業活動の展開をはかることによって、きたる競争時代にお客さまから選ばれつづける企業となるように努める。

(4) 安定供給とコスト低減の両立にむけて

社員一人ひとりが電力の安定供給についての重要性を再認識し、設備やシステムの拡充・強化による安定供給の確保を前提として、電源・流通トータルとしての設備の効率的運用および保全の効率化に努めるのみならず、これまで以上に環境に配慮した電力供給システムの構築および運用に努める。

(5) 企業価値を高めるために

将来のリスクに備えた電気事業の体力強化に加え、新規事業の開拓・支援にグループを挙げて積極的に取り組む。

連結経営における業績向上を図り、より活力を高めた事業展開を可能とするため、効率化の推進とグループ外売上拡大に努める。

迅速かつ的確な情報開示を行ない、お客さま、株主・投資家から信頼され支持されつづける企業となるよう努める。

(6) 意識改革と能力向上のための環境づくりにむけて

社員一人ひとりが果たすべき役割と使命を十分認識し、常に前向きに行動目標を定め、事業を発展させるために信念を持って行動する。

関係法令等を遵守し、高い倫理観と士気を持って業務遂行に努めるとともに、すべての社員が意識改革を共有するように努める。

労働災害の潜在的危険性を排除し、社員の健康増進を図りつつ、働く意欲と夢が持てる快適な職場環境作りに努める。

(7) 地球環境との調和をめざして

豊かで美しい地球環境を未来へ引き継いでいくために、「地球との共生」を念頭にあらゆる角度から可能な限りの技術と英知を傾け、自主的かつ積極的に環境負荷低減に資する様々な取り組みを強力に推進し、環境を最大限重視した企業活動に努める。

(8) 地域振興へ積極的に関わっていくために

“ 地域とともに、地域のために ” をモットーに、社員一人ひとりが “ 企業人であるまえによき社会人たれ ” との強い自覚を持ち、豊かで文化の薫り高い沖縄県の県づくりに貢献し、地域の人々から信頼される沖縄電力の確立に努める。